

心臓の難病「拘束型心筋症」を患い、米国のコロンビア大病院に入院していた新潟県長岡市の神保椰ちゃん(3)＝写真＝の心臓移植手術が成功したと、手術費の募金活動を行った「なごく人を救う会」が24日、発表した。

同会によると、椰ちゃんは現地時間の23日午前4時半(日本時間同日午後5時半)に手術室に入り、7時間後に手術が終わ

椰ちゃん 心移植成功

った。集中治療室にいたが容体は安定しているという。今後、半年程度入院してリハビリなどを行う見通し。椰ちゃんは父匡さん(34)、母晴美さん(37)の長



男。両親は「臓器提供者のご家族が命のリレーを託してください。私どもに希望を与えてくれました」とコメントしている。

椰ちゃんは心筋の機能が低下し、血液を送り出す力が弱くなる拘束型心筋症と診断された。2月26日に渡米し、臓器提供者が見つかるのを待っていた。匡さんの同僚らによる募金活動で2億円以上が集まった。